

# あの子の飴玉

作・坂本鈴

## 【登場人物】

斎藤ゆかり (50)

元AV女優。コラムニスト。

斎藤舞 (27)

女の子向けポルノのネット販売「ラブキャンディー」経営者。諸星書店社員。ヤリマンのふりをした処女。バージンのための会員制ネットサロン「魔法使いクラブ」会員。

斎藤実果子 (22)

声優プロダクション「レモネード」所属。芸名…安達実果子

水野百合 (24)

声優プロダクション「レモネード」所属。養成所時代の実果子の同期。

篠崎あずさ (25)

諸星書店バイト。ひかるの恋人。

高村ひかる (21)

諸星書店バイト。あずさの恋人。

村野聡 (28)

諸星書店店長。バージンのための会員制ネットサロン「魔法使いクラブ」会員。

石川めぐみ (24)

女の子向けポルノのネット販売「ラブキャンディー」従業員。

安西祐太 (22)

フリーター。枝野の後輩。

園田正人 (42)

バージンのための会員制ネットサロン「魔法使いクラブ」講師

枝野博文 (30)

バージンのための会員制ネットサロン「魔法使いクラブ」会員。

桜田敏明 (40)

バージンのための会員制ネットサロン「魔法使いクラブ」会員。

ポルノをみない男子の会所属。

月島透 (32)

バージンのための会員制ネットサロン「魔法使いクラブ」校長。

そこはテレビのスタジオ。

コメンテーター1、コメンテーター2、司会1、司会2、とともに、斎藤ゆかりがしゃべっている。そのほかの出演者たちはギャラリイとなっている。それは授業のような風景かもしれない。

ゆかり 大和撫子とかいって、日本は昔から、女性が貞淑な国だったんだっていうイメージがあるけどさ、あんなの全然ねつ造なのよ。

全員 へええ。

ゆかり そうよ。銭湯も温泉も男女混浴。お祭りのときは、男女が出会って、林でセックス。ムラには夜這の文化があって、男だけでなく、女も男に夜這いをかける。これが、西洋人を驚かせた日本の女の奔放な貞操観念だったわけ。

全員 なるほど。

ゆかり 結構さ、おおらかなのよ。日本は性に対して。神様も、おおらかだから、セックスは猥褻で、悪いことっていう概念がないから、怒らないのよ、セックスしても、だから、お祭りでセックスしたり、お寺でセックスしたり、神様の前でどんどんやってたわけよ。

司会1 確かにきいたことがありますね。日本の昔のお祭りには、そういう風習があったっていう。

コメンテーター1 そうなんですか。

コメンテーター2 そう。各地でね、そういう風習があったっていいですね。

コメンテーター1 えー、なんかすごいですね。

ゆかり そういう国で、そういう文化だったのよ。西洋化してからの。明治維新で。西洋的価値に合わないものが「全部野蛮」ってなって、日本人の女に、「貞淑な妻」であることを強要しはじめた。もともとの緩やかな家族制度と婚姻制度が全部排除されて、明治民法の成立で一家の家長に絶対的権力が与えられたときに、「男性による女性の所有」という観念が広く民衆までばーってひろがってさ。

でも結局これはどういう制度なのかっていうとね、国民を皆武士に、兵士にするのに適した制度よ。徴兵するのに都合のいい戸籍制度、戦闘意欲をそがぬ貞淑な妻、男は外で戦って、無自覚に死んでくれるっていう、そういう制度でしょ。

司会1 なるほどねえ。

ゆかり こんなさ、たかだか明治時代に政治的な力学が働いてねつ造された常識をさ、何百年も前からある日本の古の因習だと思ってるひとたちに、「大和撫子の貞淑な妻であれ」みたいなことを押し付けられてね、「いまどきの若い子は」みたいにいわれたらさ、「ちよっと、もっと勉強して」っておもうじゃない。

全員 ははあ。

司会 斎藤さんが昔、そういう風に言われて、そう思ったってことですか。

ゆかり そう。私がAV女優をやったのも、まあそういうことがあったからだよね。

びっくりさせたかったんだよね。大人を。そりゃ子供じみた話でもあるけど。

AV女優なんてまだちゃんと確立してなかったし、ビデオが始めで、で、新しいことだったからすごく、面白そうって思って、とにかく壊したかったんだよ。なにかを、で、新しい価値を提示して、びっくりさせたかった。どうだって。

司会1 その辺りのことは、新しくでたエッセイにもかいてらっしゃいますよね。ゆかり そうね。いまでも別に黙ってたわけじゃないんだけど、今回はすごく、そのあたりの思想についても詳しく、書いてあります。

司会2 ちなみに斎藤ゆかりさんの著書、「元AV女優のフェミニズム」本日発売です。司会1 では引き続き、お話をきいていきたいとおもいます。「この人に学ぶ、社会学」CMのあとは、いよいよ斎藤ゆかりさんのAV女優時代について、そして今話題の、ネット販売店「女性向けのポルノのお店、ラブキャンディ」さんのお話です。

暗転。

明りがつくとそこはゆかりの家。

舞、テレビをみている。そこに帰ってくる実果子。

実果子 よく見てられんね、そんなの。

舞 え、なに。

実果子 別に。

舞 えー、いや、別について態度じゃないでしょうよ。なに。

実果子 なんでもない。

舞 なんでもなくないじゃん。

実果子 なんでもないって。

舞 何キレてんの、は？

実果子 あー、もー、つかかってこないですよ。

舞 えー、いまのはだって、どっちが。どっちがつかかってきてるのさ。

実果子、テレビを消す

舞 ちよっと、……子供じゃないんだからさ。

実果子 は。

舞 あんたがいたいなのは、結局あれでしょ。おかあさんが恥ずかしいってそういうことでしょ。

実果子 普通だからね。わたしが普通だから。おねえちゃんは分かんないかもしれないけど、ふつう恥ずかしいから。親がこんな、こんなさあ、

舞 大人なんだからさ、いい年しておかあさんおかあさんって、

実果子 そりゃ、おねえちゃんはいいかもしれないけど

舞 なにが

実果子 おねえちゃんは、ヤリマンだから、べつにいいかもしれないけど、

舞 おー、おー、おー、まあ、ヤリマンね。ヤリマンですけど、はい。

実果子 あたしは、困るの、ほんと、一緒にされたくないの。

舞 実果子 だって、ほんとにまだ処女なの。

実果子 そういつてんじゃない。

舞 ヤリマンより処女のほうがさ、恥ずかしくない？

実果子 処女よりヤリマンのが恥ずかしいでしょうよ。

舞 でもあんた24でしょ。  
実果子 22です。

舞 え。

実果子 つてことになってるんです。事務所では。

舞 へえ。……え、でも24でしょ。

実果子 そうだけど。

舞 24でき、いままで誰とも深く関わってないってのはさ、やっぱりなんか、問題があるんだとおもうんだよね。人間として、

実果子 まってまって、ほんとごめん、ほんと私ヤリマンのひとに人間としての問題とか言われるの無理なだけだいたいさ、えっちら深く関わったって、そういうことになるわけ。

舞 ……ならないか。ならないね。うん、別に、特別なことじゃないもんね

実果子 特別なことだけどね。それは、特別なことだけど

舞 特別なことじゃないでしょ。べつに、それは、誰とでもできることだし

実果子 できないよ。

舞 できるでしょ。物理的には。

実果子 いやだから、それ、そういうとこ、そういうとこだよ、なんか

舞 なにさ

実果子 わたしは、そういうのを、大事に思って、特別におもって、やっていきたいの。普通に。なのにもう、なんでこの家はさあ、もうさあ、

舞 だーかーらー、その普通がさ、おかしいこともあるでしょってそういう話でしょって。普通がたいたいとは限らないでしょってことをさ、おかあさんが、こうやって、日夜

実果子 テレビで喋って本だしてってしてるわけでき、

(テレビをつける)

実果子 もういい。

舞 ちよつと

実果子 なに

舞 みないの。

実果子 みないよ。

舞 じゃあテレビけしといて。

実果子 は??

舞 おやすみ。

実果子 ちよ。

舞、去る。

実果子、チャンネルをかえる。

ザッピングしていく。

転換。

そこは本屋。本を読んてる篠崎に高村が声をかける。

高村 なにさぼってんの。  
篠崎 さぼってないよ。あの、ほら、斎藤さんのおかあさんの  
高村 え。  
篠崎 新刊でだから。  
高村 あー、でたね、ポップ作る？  
篠崎 つくっちゃう？

村野がやってくる。

村野 ちよ、ちよ、ちよ、何さぼってんの。  
高村 え、さぼってないっすよ。  
村野 さぼってたでしょ。  
篠崎 別にいいじゃないすか、暇なんだし。  
村野 だめだよ、そんな、暇だからっていちやいちやしてたら、  
高村 いちやいちやしてないっすよ。  
村野 してたじゃん。いちやいちや。なに、つきあってんの。  
篠崎 まあ付き合ってますけど。  
村野 え、つきあってんの。  
篠崎 はい。  
高村 え、つきあってんの。  
篠崎 え。  
高村 え。  
篠崎 え、だって、あれ？あれは  
高村 あれは、べつに  
篠崎 べつに？  
高村 べつに、うん。  
村野 えー、と。  
高村 ……あ、いま、ちよっとポップ作ろうかっていう話をしてたんですけど。  
村野 ポップ？

舞がやってくる。

舞 店長、これ、やっぱり数字あわないですね。  
村野 え、  
舞 はい。たぶん昨日の棚卸のときの、数が  
高村 あ、昨日の棚卸、俺ですね。  
舞 ほんと？ここの数字なんだけどさ  
高村 はい。  
村野 ごめん、高村くん、これ一緒に確認してもらっていい？  
高村 あ、はい。

店長、高村、バックヤードに去っていく

篠崎 斎藤さん

舞 なに

篠崎 やっぱり、えっちと恋愛って別なんですか。

舞 何朝から。そりや別でしょ。

篠崎 斎藤さんって、え、斎藤さんって

舞 なに

篠崎 いつからそういう考えなんですか

舞 はじめから？

篠崎 はじめから？

舞 きがつけば？

篠崎 教育ですか。英才教育ってやつですか？

舞 あー、でも妹は処女だよ。

篠崎 え、まじですか、いくつですか。

舞 24。

篠崎 まじか。

舞 やばいでしょ。

篠崎 それは結構あれですね。

舞 しかも、部屋の中BLだから。ひくでしょ。

篠崎 BLって、え、そのコーナーのBLですか

舞 そうそう。ボーイズラブのBL。

篠崎 実はいまいちわからないんですけど、BLって、何を楽しむんですかね

舞 ああ、あれはね、安全なところからエロとか恋愛を楽しむ文化。

篠崎 安全なところ？

舞 女に危害がないところ？ほら、結局男女のエロってさ、主体性が男にあるから、やる、

やられるの関係なわけじゃん。女は常にやられる側じゃん。

でもそれやだつ、組み敷かれるのやだつてなったときにさ、「おねえさんが教えてあげ

るわ」みたいなのに感情移入できるかっていうと、難しいわけよ。自分とその女がか

離れすぎてるから、そこで、

男同士。

舞 そう。自分が介入しない、安全な場所から考えるわけ。たとえば、ここから、あのバ

ックヤードにいるふたりのことを考える。

店長と、高村くんが……

音楽。

村野と高村が現れる。

村野 ばか、おまえ、だめだよ、こんなところで

高村 逃げないでくださいよ。店長、俺のことすぎだつて言いましたよね。あれ、嘘だったん

ですか。

村野 嘘じゃ、ねえけど。

高村 じゃあ証拠。みせてください。いま、ここで。

村野 それは

高村 できないんすか。

村野 だって

高村、迫る。躊躇する村野。

高村 わかりました。終わりにしましょう。

村野 え。

高村 俺だってね、不安なんです。これくらいのこと超えられないんだったら、これから先うまくいくはずない。

村野 高村。

高村 なんですか。

急に二人の声が他の役者のアテレコになる。

他の役者 好きだ。

他の役者 ……俺もです。

キスする二人

#### 4、スタジオ

そこはスタジオ。実果子と百合、他、沢山の出演者がいる。

声 はい、オッケーです。

出演者たち、口々におつかれさまでした。といって去る。

実果子と百合が残る。実果子、百合に声をかける。

実果子 ゆっちゃん。

百合 あ、みかりん。おつかれ。現場一緒だね。よろしくね。

実果子 うん。てかゆっちゃんすごいね。メインじゃん。

百合 いやいやいや、BLアニメだから。

実果子 でもさ、すごいよ

百合 全然だよ。なんか、ブレイクしそびれましたって感じだよ

実果子 そんなことないよ。え、そんなことないでしょ。

百合 いやもう、あるある。全然ある。あ、ねえねえ時間あつたらさ、のんではない？ひさしぶりだし。

実果子 あー、ごめん、今日はバイト。

百合 あー、そっか。

実果子 うん。あ、でも明日なら  
百合 あ、ほんと？  
実果子 たぶん。ちよつとまって。  
百合 うん。

実果子、スケジュール帳を出す

百合 大丈夫？  
実果子 うん？  
百合 また新刊でしたでしょ、きみのママ。  
実果子 あー、ね。  
百合 ブログとかさ、大丈夫だった  
実果子 いやー、やっぱりね、まだあるよ。  
百合 まだあるんだ。  
実果子 新刊でるとね、なんか、くるね。  
百合 どっから調べるんだろうね。うちの事務所は隠してるでしょ。  
実果子 ね。でもまあ、オーディションおちまくってるのはそのせいじゃないしね  
百合 わかんないよ。  
実果子 いやいや、実力実力。まあでもさ、今回やっと役もらえたし、大きい役じゃないけど  
百合 さ、でも一生懸命やろうっておもってたから、このタイミングでなんか母親のことと  
実果子 か書き込まれると、ちよつと心配になるよね。  
百合 そりゃそうだよね。  
実果子 あ、明日大丈夫。  
百合 ほんと？  
実果子 うん。  
実果子 じゃあ時間と場所メールするわ。  
百合 うん。

インターネット上の腐女子掲示板。女1、2、3、4、5、6、と、舞がいる。

舞 会社の男子が、すごいいいカップリングなんですよ。  
1 なにそれ  
2 きかせて  
舞 やんちゃ系若いバイト×さえない中途採用のメガネ店長。  
3 きたこれ。  
4 え、どっち？どっちがどっち？  
舞 バイトがタチでメガネがネコ。  
2 そりゃそうだ。  
1 でも逆もありじゃない？  
4 メガネをとったら店長がイケメンでオラオラ系に変身  
舞 それはどうかな



3 妄想だから。  
2 でも職場妄想うらやましい。うち女ばっかだし。  
1 おなじく。

舞 1 でも働く分には男いなくてもいいかも。生身の男苦手だし。  
2 わかる。わたしも。

3 妄想だけでいいよね。

舞 2 そう。妄想だけでいい。男とセックスなんて考えられない。

3 匿名希望さんは処女ですか。

舞 2 処女です。

4 あ、処女なんだ。

5 私も処女。

舞 6 わたしも処女です。BL大すぎだけど、男の人は苦手です。

6 でもヤリマンのふりをしてます。

3 え、まじで

6 なにそれ、なんで

舞 6 親が元AV女優なんだけど

1 すごい

2 なまえおしえて

舞 2 ごめん、なまえはいえない

3 わたし斉藤ゆかりくらいしかわかんない。

舞 3 全然そんなに有名なひとじゃなくて、検索してもでてこないんだけど

4 じゃあいいじゃん。

5 え、それで

舞 5 それで結構いじめられて、中学校とかでヤリマンとかいわれて

6 ありそうな話。

舞 6 はいヤリマンですけど何か、みたいな態度でいたら引っ込みつかなくなった。

wwwwwwwww

舞 1 でも実際は処女

そう。でも一回ヤリマンのふりをしちゃったら、言い出せなくて、処女だって。絶対ばれないようにしようとしてどんだんヤリマンのふりをしちゃって、知識に知識を塗り重ねてヤリマンのふりをしちゃって、もういまや伝説のヤリマンみたいになってる。

2 伝説のヤリマン。

3 ちよつとかっこいい。

4 悪徳金融の借金みたいだな。

5 雪だるま式の嘘。

6 でもわかるかも。わたしも会社じゃ経験豊富な部類だとおもわれてる。

1 え、なんで。

6 シモネタ大丈夫だし。

2 え、なに、これ、処女版なの？わたしは非処女ですけど居て大丈夫？

3 大丈夫大丈夫。  
4 わたしは処女。  
5 やっぱり処女が多いの。  
1 リアルヤリマンが通りますよ、と。  
2 でもずっと処女でいいのかなって思うと、不安。  
1 わたしはずっと処女でいい。  
3 ねえ、BJの話しようよ。  
3 ずっと処女は不安。  
4 わたしもずっと処女は不安だから、魔法使いクラブに入った。  
舞 魔法使いクラブ？  
4 バージンのための会員制のネットサロン。  
舞 なにそれ。  
4 リンク貼りました。

音楽とともに月島が現れる。

月島 バージンのための、会員制ネットサロン。それが、魔法使いクラブです。  
「いつ、どこで、どのように、誰と、初めてのセックスをするべきか」という問題は、わたしたちにとって、とても大切な問題です。  
しかし、ヴァージンの問題が、はじめに取り扱われることは今まで全くといっていいほどありませんでした。一方で、バージンの数は年々と増加をたどり、現在では20代の男性40パーセント、女性25パーセントがバージンだといわれています。まさにバージンはサイレントマジョリティ。  
もはやバージンは個人の問題ではありません。社会の問題なのです。  
たったひとりで解決できることではないのです。  
車を運転するために教習所があるように、ロストバージンのためにも訓練所が必要なのです。魔法使いクラブはそんな思いから生まれた会員制のネットサロンなんです。

舞と女1、2、3、4、5、6、拍手をして、去る。

入れ違いに、受話器を手にしたゆかりが登場。

ゆかり あのー、で、具体的にどんな活動をしてらっしゃるんですか。

月島 はい、あの活動といたしましては、バージン卒業のためのテキストを毎週更新するほか、バージンに関する相談掲示板の設置、専門家ゲストを呼んでの講演会、オフ会、相談会を行います。これを、月額5000円でやっております

ゆかり はい、それで、うちの店に、なんの

月島 はい、あの、それですね、我々としては、斎藤様の経営なさっている、女性向けポルノのネット販売店「ラブ・キャンディ」さんにですね、「現代の性に関する意識の改革」という点におきまして、非常に近い理念を感じておりまして、ぜひ、協力しあって活動できなにかとおもいまして

ゆかり つまり、会員になってくれそうな女の子紹介してって、そういうことよね

月島　いえ、あくまで、お互いに、協力しあって、という。  
ゆかり　あ、はい、わかりました。考えときまーす、  
月島　あ、あの、あ、あー

ゆかり、電話を切る。

月島、みえなくなり、いつのまにか、従業員の石川がいる。

そこは、ゆかりの仕事場、「ラブキャンディ」。

ゆかり　あー、ちよつと休憩。

石川　鳴りっぱなしですね。新刊でると。

ゆかり　仕事がくるのはありがたいんだけど

石川　批判もかなり来ますからねえ。

ゆかり　またなんか来てた？

石川　来てましたよ。女性の権利を守る会。

ゆかり　ポルノ撤廃のための抗議文ね。

石川　はい。

ゆかり　飽きないねえ。

石川　ここすごいですよ。「ポルノを礼賛し、ポルノをベースとした男性による支配的な社会を増長させる行為に対し。」

ゆかり　すごいね、相変わらず。

石川　まあ、そう見えるんでしょうね。

ゆかり　「ポルノをベースとした男性による支配的な社会を増長」させないための、女性向けポルノ販売なんだけどね。

石川　まあ、そうみえないんでしょうね。

ゆかり　まあ昔から、争うもんなのよね、同じフェミニズムの中でもさ。女同士だったらわかるってわけじゃないからね。

石川　でもこれ、女同士でもないですけどね。

ゆかり　ん？

石川　連名ですよ。「女性の権利を守る会の会、と、ポルノをみない男子の会」